



## 世界の課題も 私たちと つながっている

「持続可能な開発目標 (SDGs)」と聞くと、「開発」という言葉から、遠く離れた開発途上国を思い浮かべて、「亀岡で暮らす私たちとは関係ない問題ではないだろうか」と感じる人もいるかもしれません。しかし、今日あなたが食べたおやつは、すべて亀岡産の食材で作られたものでしょうか？

バナナや、コーヒー、チョコレート…挙げたらきりがなほ多くの食材が、亀岡から遠く離れた国で生産され、私たちのもとに届きます。

こうした作物は、亀岡から遠く離れた国々の水や土壌といった資源を使って栽培されています。また、船や飛行機、車を使って日本に運ばれる際にも、多くのエネルギーを使い、気候変動の要因とされる二酸化炭素を排出します。

もしかしたら、「飢餓をゼロに」、



無農薬などのこだわり野菜と消費者を結ぶ「やおやおや」も市内で開催されている。

「気候変動に具体的な対策を」といった SDGs で掲げられているさまざまな課題を引き起こす原因が、亀岡市で暮らす自分たちにあるかもしれない——そう考えると、買い物をするときの商品の選び方も変わってくるかもしれません。これを機に、SDGs を通じて、世界の課題と私たちのつながりを考えてみてはいかがでしょうか。

たかぎ      こすも  
**高木      超**



▶ 慶應義塾大学大学院  
政策・メディア研究科 特任助教  
亀岡市参与 (SDGs アドバイザー)